

化学物質等安全データシート

Bioquell BI (生物インジケータ) は危険物質とみなされず、従って安全データシートは必要ありません。

顧客の書類整備を支援するため、Bioquell BI の特性に関する情報が以下に記載されています。顧客は 16 章で構成される安全データシート形式を熟知しているため、理解しやすいよう情報はその形式で編集されて提供されます。

1. 製品及び会社情報

1.1 製品識別子

製品名 : Bioquell Biological Indicator
代替製品名 : Bioquell HPV-BI
製品の種類 : 生物インジケータ – ゲオバチルス・ステアロサーモフィルス
ATCC 12980

1.2 物質または混合物について、特定された関連用途、および推奨できない用途

特定された用途 : 生物インジケータは、業務用／工業用に、過酸化水素の目的でのみ使用すること。

1.3 安全データシートを提供する会社の詳細

会社名 : Ecolab Ltd
住所 : 52 Royce Close
West Portway
Andover
Hampshire, UK
SP10 3TS
電話番号 : +44 (0) 1264 835 835
ファクス番号 : +44 (0) 1264 835 836
メール (担当者) : Bioquell.enquiries@ecolab.com

2. 危険有害性の要約

2.1 物質または混合物の分類 : 本製品は、国連 DG 規制、GHS 規制、または OSHA ハザードコミュニケーション標準 29 CFR 1910.1200 によって、危険物として分類されていません。
ゲオバチルス・ステアロサーモフィルス (*Geobacillus stearothermophilus*) は非病原性菌です。

2.2 ラベル要素 : なし

3. 組成、成分情報

3.1 混合物

化学物質の濃度:	CAS-No.:
ステンレス製のキャリア	該当なし
ゲオバチルス・ステアロサーモフィルス	該当なし
タイバックポーチ	該当なし
乾燥材のポーチ	該当なし

4. 応急措置



4.1 応急処置対策

- | | | |
|-----------|---|----------------|
| 吸入した場合 | : | 応急処置の必要性はみられない |
| 皮膚に付着した場合 | : | 応急処置の必要性はみられない |
| 眼に入った場合 | : | 応急処置の必要性はみられない |
| 飲み込んだ場合 | : | 応急処置の必要性はみられない |

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

- | | | |
|-------------|---|---|
| 適切な消火剤 | : | 通常の可燃物。Aクラスの消火剤（例：水やフォームなど）を使用した消火器を使うこと。 |
| 使ってはならない消火剤 | : | 知見なし |

5.2 特有の危険有害性

: なし

5.3 消火活動を行う上での注意事項

: 製品固有の要件なし

6. 漏出時の措置

- | | | |
|--------------------|---|--|
| 6.1 注意事項、保護具と緊急時処置 | : | こぼれたマテリアルをできるだけ集めます。 |
| 6.2 環境に対する注意事項 | : | なし |
| 6.3 封じ込め方法及び材料 | : | 殺孢子剤を使って孢子が直接ついたところを掃除、殺菌し、地方、国、連邦の規制に従って集めたマテリアルをすぐに処分してください。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

- | | | |
|-------------|---|--|
| 7.1 取扱い上の注意 | : | 製品固有の要件なし |
| 7.2 保管上の注意 | | |
| 保管温度 | : | 元の梱包状態で、室温（2-25℃）で保管します。 |
| 保管条件 | : | 滅菌剤や液体から離れた場所に保管します。 |
| 7.3 特定の最終用途 | : | セクション 1.2 で言及された使用以外に、他の特定の用途は規定されていません。詳細は販売業者にお問い合わせください |

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメーター

8.1.1 ばく露限界 : 該当なし

8.2 ばく露防止

8.2.1 適切な技術的管理 : 該当なし

8.2.2 保護具

眼/顔の保護 : 該当なし

皮膚の保護 : ニトリル手袋



呼吸の保護 : 該当なし

衛生対策 : 該当なし

9. 物理的及び化学的性質

9.1 物理的および化学的な基礎物性に関するデータ

性状	: 金属ディスク
色	: 該当なし
臭い	: 該当なし
分子量	: 該当なし
pH (Value)	: 該当なし
融点/凝固点	: 該当なし
沸点、初留点及び沸騰範囲	: 該当なし
引火点	: 該当なし
蒸発率	: 該当なし
燃焼性 (固体、ガス)	: 該当なし
燃焼又は爆発範囲	: 該当なし
蒸気圧	: 該当なし
蒸気密度 (Air=1)	: 該当なし
比重・密度	: 該当なし
溶解性 (水)	: 該当なし
溶解性 (その他)	: 該当なし
分配係数 (n-オクタノール/水)	: 該当なし
自然発火温度	: 該当なし
分解温度	: 該当なし
粘度	: 該当なし

10. 安定性及び反応性

- | | | |
|------|------------|--------------------------------|
| 10.1 | 反応性 | : 該当なし |
| 10.2 | 科学安定性 | : 安定 |
| 10.3 | 危険有害反応可能性 | : なし |
| 10.4 | 避けるべき条件 | : 凍結を避ける 室温が 25℃以上、2℃以下の状態を避ける |
| 10.5 | 混触危険物質 | : なし |
| 10.6 | 危険有害な分解生成物 | : 該当なし |

11. 有害性情報**11.1 毒物学的影響に関する情報****11.1.1 混合物**

- | | |
|-----------------|--------|
| 急性毒性 | : 該当なし |
| 皮膚腐食性/刺激性 | : 該当なし |
| 眼に対する重篤な損傷/刺激性 | : 該当なし |
| 腐食性 | : 該当なし |
| 感作性 | : 該当なし |
| 反復投与毒性 | : 該当なし |
| 発がん性 | : 該当なし |
| 変異原性 | : 該当なし |
| 生殖毒性 | : 該当なし |
| 特定標的臓器毒性（単回ばく露） | : 該当なし |

- | | | |
|------|-----|------|
| 11.2 | その他 | : なし |
|------|-----|------|

12. 環境影響情報

本製品には、知見の生態学的危険物は含まれていません。

13. 廃棄上の注意

- | | | |
|------|--------------|---|
| 13.1 | 残余廃棄物 / 汚染容器 | : Bioquell の HPV-BI の廃棄は、貴工場のポリシーに従って行ってください。廃棄また償却する際は、製品を 121℃で 30 分間、加圧滅菌処理してください。 |
| 13.2 | その他 | : なし |

14. 輸送上の注意

UN および CFR の輸送規則は適用されません。

15. 適用法令**15.1 適用法令**

ADCP	: 非病原性に分類。
火災の危険	: なし
圧力の危険	: なし
反応性の危険	: なし
即時の危険	: なし
遅発性の危険	: なし

16. その他

リビジョンを含むパーツ	: 2023 年 07 月: 1
トレーニングガイドンス	: すべてのユーザーをトレーニングする必要があります
追加情報	: なし

本製品安全データシートは、通常の取り扱いにおける安全性を確保するための情報の提供であります。特殊な取扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。また、本記載内容は現時点で入手出来る資料・情報・データ等に基づき作成したものであり、新しい知見により改定されることもあります。本製品安全データシートは情報提供であり、その内容を保証するものではありません。